



中間試験へ向けて!



部活動も本格的にスタートして、いよいよ次は初めての定期試験ですね。授業担当の先生から「ここは試験範囲です。」や「この単語覚えましょう。」など聞いているのではないのでしょうか。そして、皆さんから聞こえてくる声といえば・・・「何が出るん?」「ワーク終わった?」「何勉強したらいいかわからん。」が多いのでしょうか。小学校と違い、中学校の定期試験では、提出物があり、範囲が広がります

そこで、今回の通信では特別号として、中間試験に向けて各教科の学習のポイントや勉強の仕方を掲載します。参考にしながら、自分なりの勉強方法が見つけれられるといいですね。また、休憩時間を利用して友達と問題の出し合いや教え合いをしてみるものいいかもしれません。

★各教科の学習のポイント

	試験範囲	学習のポイント
国語	◆教科書 ~P29・P38~40 ◆ワーク P8~17・P20~21 ◆漢字ワーク P2~5・P8~9	○授業ノートで学習内容の復習をする! ○教科書はしっかり読みこむ! ⇒声を出して読むとGood ★ワークの内容が理解できる状態にしておきましょう。
社会	◆教科書 P9まで ◆地理の学習 ワーク ~P13	○授業ノートで学習内容をまとめてみる! ★南アフリカ州の国名をよく見ておきましょう。 ★ワークを繰り返し解いて、内容を覚えましょう。
数学	◆教科書 P9~P38 ◆ワーク P2~P19 ◆配付したプリント	○授業ノートで学習内容の復習をする! ★ワークやプリントの問題を再度解いてみましょう ★間違えた問題は、繰り返し解いてみましょう。
理科	◆教科書 P6~P47 ◆理科ノート P2~P19	○理科ノートをする(左のページ)! ○ノートの内容を復習する! ⇒まとめてみるといいでしょう。



	◆配付したプリント・ワークシート	★分からないところや覚えることを、課題克服ノートにやってみよう
英語	◆教科書 P10~P17 (UNIT 1) ◆ペンマンシップ P2~P23 ◆配付した授業プリント	○授業で配布したプリントをよく読んでおく! ★正しいつづりで単語や文をかけるよう、繰り返し練習しておく。



ちょっと役に立つ話

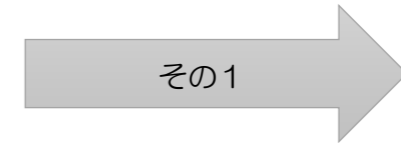
～記憶の定着～ これで、みんな記憶力がUP!

記憶とは、暗記することではありません。覚えたことを頭の中で整理して、いつでも取り出せるようにすることをいいます。勉強したのに、テストの時に忘れてしまったといった経験はありませんか。

記憶がしっかりと定着するには、インプットとアウトプットの両方が大切なのです。インプットとは、頭の中に記憶すること。アウトプットとは、その記憶したことを取り出せるか確かめることです。

まず、数学の公式を覚える(インプット)。そして練習問題を解く(アウトプット)これを繰り返すことで、記憶が定着していくのです。その時はできていても、試験でできないというのは、記憶が定着していなかったからかもしれません。

さあ、試験まであと少し。もう一問、あと一回と問題を解いてみましょう。試験が始まる頃には、記憶が定着していまよ!!



その2 (問題演習で間違えたところを復習)

